



目次

協会と技術者研究者と情報〔巻頭言〕 1835
 希土類元素の製錬と物性—最近の研究開発の動向—〔技術資料〕 長谷川良佑...1837
 電磁流体力学の冶金プロセスへの応用〔解説〕 M. ガルニエル...1846
 グリムグロー放電発光現象の基礎的考察〔解説〕 広川吉之助...1858
 シリコン材料技術の現状〔解説〕 白岩 俊男...1866

論文・技術報告

乾留過程におけるコークス層の気孔率変化の推算
 三浦 隆利・深井 潤・松林 久雄・大谷 茂盛...1872
 石灰石粗粒化による焼結鉄の生産性および還元粉化性の改善
 志垣 一郎・沢田 峰男・吉岡 邦宏・高橋 佐...1880
 焼結機給鉄部での原料粒度偏析の検討
 深水 勝義・板谷 宏・荒谷 復夫・中西 恭二・西村 博文...1888
 焼結機用新点火装置の開発 才野 光男・高橋 博保・田中 邦宏・二上 伸宏・中村 勝...1895
 固体鉄と平衡する $Fe_2O-P_2O_5-Na_2O$ 系並びに $Fe_2O-P_2O_5-SiO_2-Na_2O$
 系スラグ中の Fe_2O の活量と Fe^{3+}/Fe^{2+} 平衡 萬谷 志郎・日野 光兀・竹添 英孝...1903
 質量分析法による $PbO-P_2O_5$ 系および $Fe_2O-P_2O_5$ 系の活量測定
 神林 茂・阿波加博俊・加藤 栄一...1911
 連続溶解還元炉の反応特性 福沢 安光・笠原 章・渡辺 敏昭・笠原 和男・松本 文明...1919
 尾崎 太・佐藤 彰・福沢 章・吉松 史朗
 低炭素鋼の変態域圧延におけるフェライトの動的再結晶と組織形成 渡辺 國男...1926
 計装化シャルピー試験法による動的弾塑性破壊靱性特性値の評価
 小林 俊郎・山本 勇・新家 光雄...1934
 マルテンサイト相を混在させた鋼の切削挙動 山本 重男・荒木 透・中島 宏興...1941
 高強度熱延鋼板の伸びフランジ性におよぼすレーザー切断の影響
 白沢 秀則・橋本 俊一・三村 和弘・郡田 和彦...1949
 A286 合金の極低温での機械的性質 高野 正義・森山 俊哉・嶋田 雅生・鈴木 章...1956
 軟X線を用いた合金めつき被膜の蛍光X線分析
 松本 義朗・藤野 允克・土屋 伸一...1963

ISI の窓から〔随想〕 松田 常美...1971
 耐熱合金・超耐熱合金に関する国際会議雑感〔談話室〕 菊池 實...1974
 第17回国際炭素学会の印象記〔国際会議報告〕 横野 哲朗...1977
 第3回非晶質物質の構造に関する国際会議〔国際会議報告〕 早稻田嘉夫...1978
 第110回(昭和60年秋季)講演大会記事〔報告〕 1980
 昭和60年「鉄と鋼」年間索引 巻末, 第111回講演大会申込書 会告末

抄録 1986, 会告 N227
 コラム: 表面処理鋼板の研究者は手品師か? 1988, 日本鉄鋼協会記事 N240
 書評: マイクロビームアナリシス N235, 次号目次案内・Trans. ISIJ 掲載記事概要 N241
 編集後記 1988, 日本学術会議だより N244

「鉄と鋼」投稿規程は本誌巻末に掲載いたしております。